News Release

山陰合同銀行グループ
ごうぎんキャピタル株式会社

2026 年 11 月 17 日

難治性てんかん治療の新たな転換点を創る
「オシアナスバイオ株式会社」への出資について

ごうぎんキャピタル株式会社が運営する「ごうぎんご縁結び 1 号ファンド(以下、当ファンド)」は、海外で開発が進む革新的な医薬品を日本・アジアの患者へ届けることで、ドラッグ・ロスの解消を目指すオシアナスバイオ株式会社（以下、当社）に出資いたしましたので、お知らせします。

記

1. 出資先概要

出資先	オシアナスバイオ株式会社 代表取締役　綱場　一成
所在地	東京都港区六本木 6 丁目 10 番 1 号　六本木ヒルズ森タワー15 F
出資形態	株式（第三者割当増資）の引き受け
事業内容	難治性てんかんをターゲットとする CBD 医薬品の研究開発 ※CBD（カンナビジオール）：大麻草に含まれる成分の一つ。 精神作用を引き起こす THC とは異なり、てんかんなどの治療への活用が進められている。
設立	2024 年 5 月 28 日
ホームページ	https://oceanusbio.jp/

2. 当社事業の特徴と出資背景

近年、海外で開発された医薬品が日本では使用できない「ドラッグ・ロス」が社会課題となっています。その一例として、新たな治療薬が求められているのがてんかんです。てんかん患者は世界に約 5,000 万人、国内に約 100 万人存在し、その約 3 割は既存の薬では十分に発作を抑えられないとされています。

こうした課題に対し、同社は英国企業と提携し、大麻草に含まれる成分である「CBD」を活用した次世代てんかん治療薬の日本・アジア圏における独占開発・販売権を取得しました。

本剤に用いられる CBD は、従来法である「大麻草からの抽出」ではなく、「化学合成によって製造」されるため、成分の品質・純度を安定的に管理しやすく、将来的な安定供給・量産化が期待できる点が強みです。すでに健康成人を対象とした臨床試験において安全性の確認が進んでおり、実用化に向けた開発が進展しています。

このたび、世界的な製薬企業で経験を積んだ経営陣の高い専門性と、画期的な治療薬の実用化に向けた取り組みを評価し、出資を決定いたしました。

今後は同社の挑戦に寄り添いながら事業成長を後押しし、新たな治療薬の実用化を通じて、一人でも多くの患者に希望を届けられるようサポートしてまいります。　以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞ごうぎんキャピタル株式会社　投資事業部　梶谷　研　TEL 0852-28-7170